

この内容は、2025年6月3日に公表（11月7日に変更）した「2026年度高知大学入学者選抜に関する要項」に基づいています。



2026年度入試 地域協働学部 の 選抜方法

- ◆選抜区分と募集人員
- ◆選抜方法等の概略
(前年度からの変更点)



この動画では、高知大学地域協働学部の入試について、実施する選抜区分と募集人員、選抜方法の概略をご説明します。

地域協働学部

募集人員

2026年度入試

数字は募集人数

昨年度と 変更なし	一般選抜		
	前期	総合型選抜 Ⅰ	学校推薦型選抜 Ⅰ
地域協働学科	35	15	10

※詳細については必ず「入学者選抜に関する要項」及び「各募集要項」で確認してください。

地域協働学部は、一般選抜前期日程、総合型選抜Ⅰ、学校推薦型選抜Ⅰを実施します。

募集人員や選抜種別の変更はありません。

地域協働学部	地域協働学科	選抜方法	2026年度入試
一般選抜	総合型選抜	学校推薦型選抜	
前期	Ⅰ	Ⅰ	
【共通テスト】 ➤ 3-4教科 3科目 500点 【個別試験】 ➤ 小論文 200点 ➤ 面接 300点	【第1次選抜】 募集人員の2倍を上限に合格 ➤ 講義理解力試験 200点 ➤ ゼミナール活動適性試験 100点 【第2次選抜】 ➤ 口頭試問を含む面接(調査書) 200点 ➤ 第1次選抜の成績 300点	➤ 調査書：4.0以上 ➤ グループ活動及び振り返り演習適性試験 200点 ➤ 作文 100点 ➤ 面接(調査書, 志願理由書) 100点	

前期の共通テスト：国語と外国語が必須、それ以外から1科目選択する「3科目型」。



地域協働学部一般選抜は前期日程のみで、共通テストは国語と外国語が必須、それ以外から1科目選択する「3科目型」となります。

総合型選抜Ⅰの「ゼミナール活動適性試験」及び学校推薦型選抜Ⅰの「グループ活動及び振り返り演習適性試験」では、簡単なグループ活動を行ってもらい、それに続けて、グループ活動の振り返り演習を実施します。振り返り演習では、議論もしくは行動の結果と、グループ活動のプロセスでのチームのあり方について考えてもらいます。採点は、チームとしての成果を向上させる資質という視点から、グループ活動とその後の振り返り演習の両方での受験者の「ふるまい」について試験者が観察しています。

2026年度入試の概略について
ご説明しました。

各選抜の詳細については、必ず
入学者選抜に関する要項 及び **募集要項**
で ご確認ください。



以上、2026年度入試の概略をご説明しました。

各選抜の詳細については、必ず「入学者選抜に関する要項」及び「募集要項」で確認するようにしてください。